



きぼうのいづみ

蘇原第二小学校

学校だより

第11号

令和6年2月20日

授業参観・学級懇談会へのご参加、ありがとうございました。

今年度最後の授業参観・学級懇談会にご参加いただきありがとうございました。1年生は生活科、2年生は各教科、6年生は、総合的な学習の時間を参観いただき、一年間で成長した姿を見ていただけだと思います。

3～5年生は、「情報モラル」について各務原警察署の方からお話を聞きました。現在起こっているネット依存の実態やネット上の危険について子どもたちにも分かるように具体的に教えていただきました。この会をとおして、子どもたちは、普段使っている「タブレット」や「スマホ」、「ゲーム機」が危険な道具に変わることを知り、『してはいけないこと』を改めて確認することができたことや、お家へ帰ってからお家の方と「タブレット」や「スマホ」、「ゲーム機」の使い方について約束を作ったり、振り返ったりできたことが大変よかったです。今後も、学校では1～6年生に「情報モラル」の学習を行っていきます。ご家庭でもお子さんの様子を見ていただきながら、心配なときはお子さんにお話を聞いていただきますようお願いいたします。



【子どもたちの感想から】

- 私は、けいさつの方のお話を聞いて、SNSにはこわいことがたくさんあることを学びました。…自分は、ひがい者にもかがい者にもならないようにしたいと思いました。(3年生女子)
- ぼくは、自分のスマホとタブレットをもっています。けいさつの方が話されたルールを改めて見直してみました。…インターネットは、便利なこともあるけれど、こわいんだということがわかりました。(4年生男子)
- 携帯を使うときは、時間など家のルールをまもって使いたいと思いました。…SNSがどんなに危険なのか分かってよかったです。(5年生女子)

「防災教室」4年生～6年生

1月25、26日と市役所の防災対策課の方から「防災」について学びました。25日は、「災害について学ぼう」というテーマでオンラインでお話を聞き、その後防災に関するクイズに答える学習を行いました。26日目(26日)は、体育館で「体験型学習」を行いました。実際に組み立てた避難テント等を見学したり、「防災カルタ」をしたりする中で、防災に対する知識や心構えを一人一人がもつることができました。1月に起きた「能登半島地震」後にこの学習を行ったので、子どもたち一人一人が自分事ととらえ、防災対策課の方の話を真剣に聞くことができたと思います。大変有意義な「防災教室」となりました。

